

# 議会だより Vol.24

伊那市議会事務局  
TEL 0265-598149  
FAX 0265-791117  
E-mail gki@nacity.jp

## 経済建設委員会 活動報告

10月に実施した委員会行政視察と、伊那商工会議所建設部会との懇談会を報告します。

### 桐生市(群馬県)

#### 中心市街地空き店舗対策

「絹の街、織物の街」として、京の西陣と並び称された伝統産業も、生活スタイルの変化や和服離れにより衰退の一途をたどり、現在に至っています。にぎわいを見せていた南北2.5kmの中心市街地は空洞化が進み、平成20年の中心市街地の空き店舗数は58店



桐生市の歴史的建造物

舗、約15%に達し、歯止めがかからない状態です。

平成20年に「桐生市中心市街地空き店舗情報登録制度」を創設しましたが、開店数は16件で、伸び悩んでいます。

対象地域内の空き店舗物件を利用して開業する場合の支援資金制度があり、平成26年度は約6600万円を計上。街の各所にある歴史的建造物を生かして、若者たちが食・アパレル産業に取り組み、市街地活性化の夢を将来へつないでいきます。

### 宇都宮市(栃木県)

#### 宇都宮ブランド戦略

市内の市政研究センターの人口減少予測を受けて、住み続けたい街、行ってみたい街づくりを

重点課題とし、総合計画の中に「都市プラン確立・アピールプロジェクト」を位置づけました。「宇都宮ブランド戦略」を平成21年に策定。まず宇都宮の魅力を外部の目線で掘り起こし、全国に発信できる大手広告代理店と契約し、若手職員を中心に推進しています。



宇都宮市のロゴマーク

役所的な発想をできるだけ抑えて、ワークシヨップなどを通して市民・地元企業を巻き込み、『住めば愉快だ宇都宮』をブランドメッセージとして、宇都宮PR作戦を展開。餃子のまち、自転車のまち、ジャズのまちなどとして、テレビ、新聞、雑誌などでも成果が報道されています。

### 茂木町(栃木県)

#### 落ち葉を宝に変えたまち

茂木町有機リサイクルセンター美土里館を視察。生ごみ・畜

糞尿・枯れ葉・粉殻・間伐材おが

かを原料に高品質堆肥を生産する発酵攪拌処理プラントを視察。土着のミネラルや微生物により全く臭わない良質な堆肥を生産、それを農家に格安で販売します。生産された有機野菜は美

土里ブランドとして道の駅(売り上げ年7億円)などで販売します。運営費では年4000万円の持ち出しですが、枯れ葉を集める地元高齢者に収入が生まれ(20キロ袋400円で買取り)、生ゴミの焼却費が減り、畜産糞尿や間伐材が資源になり、野菜が売れることを考えると効果は大きい。まさに持続可能な環境保全型農業です。



茂木町 美土里館の視察

### 市内建設業界との懇談会

伊那商工会議所建設部会との懇談会が開催され、活発な意見

交換が行われました。

公共事業の減少と落札価格低下の中で、「ボランテニア同然の状況で体力がなくなりこのままでは破綻してしまう」「人手不足の上に跡継ぎがいらない」など、深刻な発言が相次ぎました。

公共工事減少の中でも人材教育、人材確保・育成が必要で、地産・地消の地元企業に利益が出て税金を払える仕組みづくりが大切との意見がありました。

伊那市発注工事の現状と課題では、基本設計の段階での十分な検討と、設計者にまかせきりでない第三者による積算が必要であり、歩切りの根絶と入札時最低制限価格の95%への引上げと発注業務の一元化を強く要望されました。

### —12月定例会市議会の放送予定日—

伊那市チャンネル		伊那ケーブルテレビ	
12月番組(予定)表		デジタル	アナログ
		11ch、CS11ch	28ch
生放送	再放送		
12月1日 10:00 議会開会	12月2日 19:00		
12月10日 9:30 一般質問(1日目)	12月11日 19:00		
12月11日 9:30 一般質問(2日目)	12月12日 19:00		
12月12日 9:30 一般質問(3日目)	12月13日 19:00		
12月19日 10:00 議会開会	12月20日 19:00		